

(別紙様式例3)

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2021年2月5日

事業所名: 児童発達支援センターくるみ屋

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。
 97%

配布数36世帯 回収数35世帯 回収率

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	○				34人			1人	・広ければ広いほうが良い。 ・各クラス・ホール・園庭は十分な広さだと思います。 ・どのお部屋も子どもがのびのび過ごせる広さです。
	2 職員の適切な配置や専門性は適切か	○			加配保育士を配置	33人			2人	・職員によって支援力のばらつきがある。 ・看護師の配置はありがたい。 ・担当保育士以外の先生方もよく子どものことを見て下さっている。 ・悩みごとのアドバイスを的確に頂けています。 ・もう少し配置数がいても良い。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	○			日々ミーティングをクラス単位で行いながら、子どもたちの発達特性に配慮した保育環境については話し合いを行っています。また、内部研修等でも年間を通して、協議検討を行っています。	33人	1人		1人	・言葉だけではなく、写真なども使って子どもに分かりやすく示している。 ・子どもの好きなキャラクターのシールをロッカーや椅子に貼ってくれて文字が読めない子にも分かりやすい。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	○			季節感を感じられるような保育環境を創り出せるよう、取り組んでいる。また、毎日の清掃の段階から、衛生面には、全職員気を配りながら対応しています。	32人	3人			・いつ行っても清潔である。 ・ゴミが落ちていることが時々ある。 ・今年は特に換気が必要だったので、しかたがなかったが部屋の温度(夏の暑さ、冬の寒さ)が心配になることがありました。 ・環境、設備は十分であるが、夏や冬のエアコンの使用・設定温度等改善して欲しい。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	○			令和元年度に受審した第3者評価でも助言を頂き、職員面接等で職員サイドからの意見を聴取するよう、心がけています。					
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	○			令和元年度に受審。結果に関してはホームページにて掲載しています。					
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保		○		コロナ感染症予防の為、研修の機会が減少しました。内部研修の充実を図りたいと思います。					
適切な支援の	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	○			前年度受審したサービス第3者評価でも高評価を頂きましたが、引き続き精度の高い計画作成に努めたいと思います。	33人	2人			・こちらの状況などよく聞きとって下さり、満足している。 ・児童発達支援計画がどのようなものだったか申しわけありません。忘れてしまいました。 ・子どもの特性がよくわかり、良かったです。 ・しっかり課題をヒアリングしてくれてサポートしてくれています。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	○			個別支援計画を基に、個別援助計画で具体的な支援内容を記載するようにしております。	33人	2人			・支援計画の内容をしっかりと説明していただき、設定も具体的である。

最低基準より、ゆとりのある広さを用意させて頂いております。

保育上必要な専門知識及び技術を高められるよう、研修体制の見直しも行いながら、適切な専門性を身に付けるよう努力させて頂きます。

子どもが分かって動ける手立てを、今後も研究を重ねてご用意していきたいと思います。

・生活空間においては、子ども達が安全で安心して過ごせる環境を念頭に掲げ、対応していきたいと思います。

・今後も、子どもの思い保護者の皆様方の意向に即した計画を作成できるよう、丁寧に作成していきたいと思います。

・見やすさ、分かりやすい表記を心がけたいと思います。

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
提供	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	○			個別支援および集団活動とも、記録を残しながらのある支援を行うよう努めています。						

[illegible]

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
関係機関との連携（続き）	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備									
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	○			個別支援計画を支援ツールとして、移行前に担当者を交えて引継ぎを行います。					
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	○			移行前に引継ぎを行い、移行後も必要に応じて適宜情報提供を行っています。					
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進									
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	○				33人	1人		1人	・事前にお申し出を頂ければ、参観等も検討させていただきます。 ・子どもは子どもたち同士が過ごす環境の中でこそ育つ、という考え方のもと、今後も子どもたちの発達過程に寄り添いながら、子どもにとって利益となる取り組みを展開していきたいと思います。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営			○	今年度に関しては、新型コロナウイルス感染症対策の見地から、積極的に働きかけませんでした。コロナウィルスの終息後は、以前のように地域の方々を招待したいと思います。					
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	○				33人	1人		1人	・利用契約の際に、必ず説明しております。また、変更時には都度、差し替え文書をお出しするようにしております。また、利用者負担に関しましては、毎月の利用明細書にてご確認いただき、確認印も頂いております。無償化等に関する周知文もご案内させて頂きました。また、支援内容に関するご不安やご質問がございましたら、是非とも担任もしくは児童発達支援管理責任者までお問合せ下さい。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	○				35人				個別支援計画の説明に関しては、懇談会として年間3回実施しております。また、月1回の母子プレーにおいても、支援計画に即した支援を提供するよう心がけております。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	○			月1回親子で参加する個別支援(母子プレー)は、親子の愛着を育む目的として実施しています。	29人	3人		3人	・親として困っていることに対してのアドバイスはすごく助かっています(母子プレー)。 ・コロナの関係もあり、中々勉強会等に参加できなかった。 ・母子プレーでの親と子ども、そして先生との3者での遊びを通して、家での過ごし方なども教えて頂いている。 ・アドバイスを頂き、挑戦しています。 ・近年、ペアレントトレーニングの実施が重要視されてきましたが、もともと通園施設時代より、発達支援は保護者の育児支援の視点を重要視し、愛着形成を育むために「ペアトレ」というワードが発達支援に位置づけられる以前より、取り組んできた背景がございます。今後も親子の絆が育まれる支援を母子プレー等の場を通して、提供し続けることを大切にしたいと考えます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	○			32人	3人			・先生と保護者とは、問題点に対して温度差があると思う。 ・1日の記録で、共通理解が図れています。 （他多数） ・手紙でのやりとりが多く、すべてを共有できていないと思う	・今後も、保護者の皆様方とお子さんの「困り感」を共有し、一貫性のある対応が、お互いの信頼関係の下で行われるよう努めて参ります。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	○		保護者の子育て上の悩み等に関しては、誠実に対応できるよう心がけておりますが、職員一人一人の相談援助技術を高めて行く課題があります。	33人	2人			・母子プレーはあるが、なかなか問題は解決しない。 ・お手紙や電話、園でどんな形でも対応してくれています。 ・先生たちとの個別やクラス懇談会で、助言を頂いております。 ・母子プレーなどもあり、機会は多いです。	・子どもたちは成長過程で、様々な姿を見せてくれます。時には戸惑ったり、時には嬉しかったりと様々なことを重ね、成長をしてゆきます。ご相談内容によっては、即時解決できるものもあれば、時間を要しながらゆっくりと対応を重ねて行く事案まで様々です。子育て場面において発生する様々なことに今後も、丁寧に耳を傾け対応できるよう研鑽を重ねたいと思います。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援		○	後方的支援を心がけておりますが、今年度はコロナウィルスの関係で父母の会活動が中々開催できませんでした。	30人	4人	1人		・今年度に関しては、保護者会の関係はあまりなくて、そんなに連携はできていなかったように思います。 ・コロナ禍ではありましたが、できる限り実施されていると思います。 ・配慮されていますよ。 ・コロナの影響もありましたが、保護者同士の連携はとても良い。 ・夏祭りがなかったのが残念。	・保護者会と事業所は、いわば車の両輪の関係性と認識しております。子どもたちの福祉の増進の為、今後とも力を合わせて父母の会の後方的支援をさせていただきます。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	○			28人	3人		4人	・書面のみでよくわからなかった。 ・対応できていると思います。 ・お手紙や、メール等を活用し適切に対応してくれています。	・苦情としての申請は、地域住民の方から1件ございました。事業報告の中で公表させていただきます。
	8	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	○			32人	2人		1人	・先生同士の伝達、または保護者から先生への伝達が十分ではない。先生同士の連携が十分でないのかと思う。 ・できている(他多数)。 ・先生方はとてもよく気にかけてくれる。	・事業所内での報・連・相に関して、今一度全職員、意識統一させていただきます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	○		毎月、園だよりを配布しております。ホームページでも公開しております。	33人			2人	・会報やホームページを見ないのでわからない。 ・園だより等を含めてできている。 ・園だより等のお手紙でも発信してくれているが、教室や園の中にも行事のことを発信してくれています。 ・園だよりにて知ることがたくさんありました。	・適宜、文書及びクラスだより、園だより、ホームページ等で発信させて頂いております。是非ともご確認ください。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	○		子どもの情報開示については、必ず保護者から同意書を頂くようにしております。	35人				・難しいんじゃないかと思うほどに徹底的に対応されています。 ・十分されています。	・今後も現状の質を下げないように、努めさせていただきます。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底		○	全て作成し、用意はしておりますが、保護者への説明に関しては不十分と思われますので、次年度には周知徹底できるよう、改善していきたいと思っております。	35人				・出ています。 ・説明を受けています。 ・されている。訓練もしっかりされています。 ・コロナ対応に関しては、本心に頑張っ対応してくださり、強めの対応をされていると思います。	・保護者の皆様方からは満足の評価を頂いておりますが、事業所としては、もう少し詳細の説明等が必要と考えており、周知方法も含めて今後検討させていただきます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	○		毎月火災の避難訓練は実施しております。また、園児の引き渡し訓練も年1回実施しております。	34人			1人	・書面のみで実際に見ないのでわからない。	・保護者の方々が来所されている場面での訓練等も検討させていただきます。

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の 対応（続き）	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	○			福角会及び事業所内においても、研修会を実施しております。						
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	○			身体拘束会議及び、個別支援計画へは必ず記載しております。						
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	○			かかりつけ医の指示書を提供していただき、対応させて頂いております。						
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	○			事例集は法人で作成しております。事業所内では、毎日報告するようにしております。						
満足度	1	子どもは通所を楽しみにしているか					32人	1人		2人	・あまり楽しくなさそうな時もある。 ・バスが見えると笑顔になり嬉しそうにしている。 ・様々な活動からたくさんの「楽しい」を教えて頂きました。 ・先生が大好きでくるみ園が楽しいことが子どもを見ていたらよくわかる。 ・朝の準備を一緒に行い(リュックに荷物を入れる)毎朝、登園を楽しみにしています。 ・毎日楽しく通園しています。おしゃべりはしませんが、日々の様子から園の先生方や友達が大好きなんだろうなと思います。有難うございます。 ・休みの日も「行きたい」というくらいです。 ・直接子どもの気持ちはまだ聞けないけれど、楽しい表情がとて増えた。	・子どもの「最善の利益」を主語に、今後も子どもの権利擁護の視点を念頭に掲げながら、子どもたちと毎日を過ごしてゆきたいと思います。
	2	事業所の支援に満足しているか					33人	2人			・保護者にとっても安心する場所でした。卒園になるのは寂しいです。 ・ほぼ満足だが、働く保護者が増えている中、センター内での預かり保育をして欲しい。 ・感謝の気持ちでいっぱいです。 ・運動量が足りていないのか発散しきれず、ほぼ毎日外に連れ出している。 ・びっくりするくらいできることが増えました。 ・とても満足している(他6名) ・コロナ禍においても支援を継続してくださり有難うございます。	

